

古房地公園



白亜の灯台、芝生広場の緑、 青い海と空の調和 “古房地公園”

こぼうち
古房地公園は日立市の南部に位置し、日立製作所大みか事業所や日立港区にほど近い海岸公園です。

白亜の日立灯台がまぶしい芝生広場で体操やジョギングを楽しむ人が多く、園内の展望台からは、太平洋の水平線を望むことができます。駐車場も完備されており、週末は多くの家族連れが来園します。

園内の「日立灯台」は、1967（昭和42）年に地域環境との調和及び港湾や漁港整備との協調を図るため、地域の特色を取り込んだ、和ろうそくの「デザイン灯台」として整備されました。

地元の方からは水木灯台、大みか灯台とも呼ばれ、親しまれています。夜は園内の街灯に照らされ、幻想的に白く浮かび上がります。

茨城県沿岸では唯一、巨大なレンズ（3等大型レンズ）を使用した灯台となっており、沖を航行する船舶の目印として夜間光を発しています。

日立市民文化遺産（産業遺産）に登録されています。



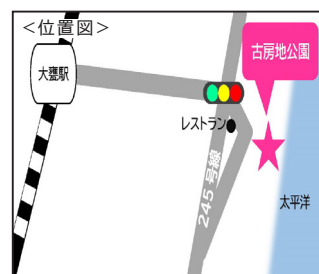
1. 芝生広場では、潮風を感じながら複合遊具やブランコを楽しむことができます。



2. 園内にある展望台からは、久慈浜海水浴場や久慈漁港、日立港区を遠望できます。



3・4. 新年は「初日の出スポット」として人気があります。また、閑静な住宅街と太平洋の間に位置しており、光害の影響が少なく星空を楽しむことができます。



<基本情報>

【所在地】
日立市大みか町4丁目地内
【問合せ先】
日立市都市整備課 0294-22-3111
【URL】
<https://www.city.hitachi.lg.jp/park/page/p002541.html>